

新年度を迎えて

校長 伊藤 武夫

春色日増しに濃くなってきました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

3月に84名の卒業生が湖北中学校を巣立っていきました。少し淋しさを感じられたところに、82名のさわやかな新入生を迎えることができ、中学校にも活気が戻ってきました。今年度は全校生徒275名です。

また、教職員は今回の人事異動で、私を含め4名の新しい職員が着任しました。大きな異動ではありませんでしたが、年度替わりは気持ちも新たになります。全職員が一丸となって本校教育を進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。



本校の学校教育目標は「自ら考え、正しく判断し、心豊かでたくましく生きる生徒の育成」です。この学校教育目標の具現化に向けて、5つの重点目標と具体的方策を掲げて、生徒の育成に取り組みます。

重点1…心を磨く、道徳教育・人権教育の充実

道徳の授業等を通して「心を磨く」取組を重視するとともに、日常生活上の課題に迫る人権教育の推進に努めます。

重点2…学力の定着・充実を図る

「わかる授業・楽しい授業」の創造を軸に、個に応じた支援の充実や特別支援教育の視点を重視した授業展開の工夫改善に努めます。

重点3…生徒理解の重視と生徒指導の充実

基本的生活習慣と落ち着いた学校生活の実現のため、教育相談活動の充実や教職員の組織的な対応と家庭との連携に努めます。

重点4…心身共に健康な体をつくる

健全な心身の育成に向けて、規律正しい生活習慣や体力・食育の推進に努めるとともに、生徒会活動や部活動、学校行事等への支援に努めます。

重点5…信頼される学校づくり

P T Aや学校運営協議会を中心に、学校と地域が双方向に生きて働く支援活動に努めます。

また、今年度は「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」(文部科学省・県教育委員会指定：湖北中学校区)の指定2年次として、11月22日(火)に道徳教育研究発表大会を開催します。研究主題は『「人や地域とつながり、たくましい湖北の子ども・生徒を育てる」～学力・特別支援・ふるさと学習～』です。地域の3小学校と連携を図りながら実践研究を進めていきたいと思ひます。

私の考える学校教育のキーワードは「生きる・生かす・生み出す」です。保護者の皆様方にはこれまでも増して、本校教育へのご支援・ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願ひします。

平成28年度：湖北中学校教職員

個人情報のため略させていただきます

厳粛な中にも温かみのある入学式でした

前日の春の嵐が嘘のように、4月8日、春の香りが満ち溢れる中、厳粛な中にも温かみのある素晴らしい入学式を挙行することができました。式辞で「感謝(kansha)・希望(kibou)・工夫(kufuu)」のプラスの3Kについて話をしました。ルールを守り、お互いが助け合い協力し、喜びや悲しみを分かち合うことがどんなに大切で尊いものかということも、中学校生活を通して学んでほしいものです。



4月後半～5月行事予定

【4月】

- 15 (金) 3年内科検診
- 19 (火) 全国学力・学習状況調査 検尿
- 20 (水) 検尿
- 21 (木) 3年修学旅行<～4/23>
- 25 (月) 3年振替休日
- 26 (火) PTA自治会委員総会 命の講座
- 27 (水) 1年内科検診

【5月】

- 2 (月) 1年心電図検査
- 6 (金) 1年交通安全教室
- 7 (土) PTA総会 部活動保護者懇談会
- 12 (木) 青葉会総会
- 16 (月) 2年内科検診
- 19 (木) 春季総体
- 20 (金) 春季総体 吹奏楽祭
- 23 (月) 家庭訪問<～5/26>
- 27 (金) 中間テスト 避難訓練
- 30 (月) 教育実習<～6/17> 青葉会委員会
- 31 (火) 交歓スポーツ大会